

科目名		授業形態	担当教員名	
神経眼科 I		講義	谷口 誠典	
時間数 (単位数)		授業回数	年次	開講時期
60 時間 (2 単位)		30 回	2 年次	前期
授業の目的・概要				
核・核下性疾患について、脳神経の走行や血管などできるだけ多くのイラストを描きながら、複雑な神経や血管の走行をわかりやすく解説し病態生理を説明します。				
授業の到達目標				
①核・核下性疾患の病態生理を理解する。 ②分野毎に国家試験過去問題を解くことで、疾患の重要項目を掴むことができる。				
授業計画				
回	内容			
1	神経 (中枢神経・末梢神経) の構造と機能①		16	練習問題① (Ⅲ・Ⅳ・Ⅵ麻痺)
2	神経 (中枢神経・末梢神経) の構造と機能②		17	練習問題② (Ⅲ・Ⅳ・Ⅵ麻痺)
3	脱分極		18	ホルモンとは (甲状腺ホルモン)
4	伝導と伝達		19	Basedow病①
5	視神経		20	Basedow病②、内頸動脈海綿静脈洞瘻
6	うっ血乳頭、視神経炎		21	練習問題 (眼球突出)
7	視神経症①		22	視路疾患①
8	視神経症②		23	視路疾患②
9	練習問題 (うっ血乳頭、視神経症)		24	視路疾患③
10	眼球運動神経 (Ⅲ、Ⅳ、Ⅵ) ①		25	練習問題 (視路疾患)
11	眼球運動神経 (Ⅲ、Ⅳ、Ⅵ) ②		26	免疫①
12	動眼神経麻痺		27	免疫②
13	滑車神経麻痺、頭位異常とParksの3steps①		28	重症筋無力症、慢性進行性外眼筋ミオパチー
14	滑車神経麻痺、頭位異常とParksの4steps②		29	練習問題 (MG、CPEO)
15	外転神経麻痺、全眼球運動神経麻痺		30	前期練習問題
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%			
レポート				
小テスト	0%	自己の理解度を確認する為、分野毎に小テストを実施する。小テストは評価基準には入れない。		
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
視能学 第2版	丸尾敏夫 他編		文光堂	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
備考				
病態生理を理解することは、診察に役立つ検査を実践することに繋がります。頑張ってください。				